

令和4年度一般会計補正予算（第3号）

総括表 一 付 事業概要 一

令和4年度一般会計補正予算（第3号）総括表

（歳入歳出補正予算）

補正前予算額	76,086,883 千円
補正額	582,087 千円
補正後予算額	76,668,970 千円

（単位：千円）

款（歳入）	歳入補正額	事業名
15 国庫支出金	65,447	<関連歳入：地域応援商品券事業費> 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増 65,447
16 都支出金	189,146	<関連歳入：地域応援商品券事業費> 地域産業デジタル化推進事業費補助金の増 28,160 生活応援事業費補助金 160,986
19 繰入金	327,494	<財源不足への対応> 財政調整基金とりくずし収入の増 217,649 <関連歳入：新型コロナウイルス感染症医療支援事業費、同自宅療養者等医療支援事業費> 健康福祉基金とりくずし収入の増 109,845
歳入合計	582,087	

（単位：千円）

款（歳出）	歳出補正額	事業名
4 衛生費	109,845	<医療支援助成制度の拡充と実施期間の延長> 新型コロナウイルス感染症医療支援事業費の増 99,868 医療支援助成金の増 99,868 新型コロナウイルス感染症自宅療養者等医療支援事業費 9,977 医療支援交付金 9,977
7 商工費	472,242	<地域応援商品券事業の実施> 地域応援商品券事業費 472,242 商品券事業費補助金 300,000 事務費補助金 172,242
歳出合計	582,087	

■ 令和４年度基金運用計画

(８月補正後)

一般会計

区 分	３年度末 現在高	当年度利子相当額 積立予算額	当年度元金 積立予算額
財政調整基金	4,747,515	当初 2,238	当初
まちづくり施設整備基金	3,685,642	当初 1,691	当初
平和基金	270,555	当初 278	当初
庁舎等建設基金	2,453,868	当初 246	当初
健康福祉基金	1,738,513	当初 229	当初
子ども・子育て基金	1,787,036	当初 1,179	当初
環境基金	67,429	当初 8	当初 30,815
合 計	14,750,558	当初 5,869	当初 30,815

介護保険事業特別会計

介護保険保険給付費準備基金	759,209	当初 15	当初 1
---------------	---------	-------	------

(単位 千円)

当年度繰入 予 算 額		当年度末 残高見込		備 考
当初	707,619	当初	4,042,134	
[2号]	31,131	[2号]	4,011,003	
[3号]	217,649	[3号]	3,793,354	
当初	367,400	当初	3,319,933	下記建設事業に充当予定 市民センター改修事業、道路整備事業、 学校施設改修事業等
当初	5,627	当初	265,206	非核・平和事業に充当予定
当初		当初	2,454,114	
当初	601,000	当初	1,137,742	下記事業に充当予定 介護人財確保事業、旧どんぐり山施設利活用、 乳幼児等予防接種事業ほか健康福祉施策
[3号]	109,845	[3号]	1,027,897	
当初	611,000	当初	1,177,215	下記事業に充当予定 義務教育就学児・高校生等医療費助成、 地域子どもクラブ事業ほか 子ども・子育て支援施策
当初	35,496	当初	62,756	下記事業に充当予定 集団回収助成事業、先導的環境活動支援事業等
当初	2,328,142	当初	12,459,100	
[2号]	31,131	[2号]	12,427,969	
[3号]	327,494	[3号]	12,100,475	

当初	169,798	当初	589,427	保険給付事業等に充当予定
----	---------	----	---------	--------------

事業概要

※事業名の右に記載の金額は補正予算額です。

※事業名の下段〈 〉内は、予算書における事項名です。

衛生費

1 医療支援助成制度の拡充と実施期間の延長

109,845千円

〈新型コロナウイルス感染症医療支援事業費、新型コロナウイルス感染症自宅療養者等医療支援事業費〉

新型コロナウイルス感染症の感染が急拡大している中で、医療崩壊を防ぐため、自宅療養者等への遠隔診療や往診の促進、PCR検査等の充実に向けた医療機関への助成を拡充するとともに、助成制度の実施期間を令和5年3月まで延長します。

〔事業概要〕

(1) 自宅療養者等への医療体制の支援 9,977千円

発熱外来での対応が逼迫している中で、発熱等の症状があつて感染が疑われる方や自宅療養している陽性者への電話やオンラインでの遠隔診療や往診等を促進し、より速やかに適切な医療を受けられるよう医療機関での診療機会の確保を図ります。

対象者	業 務	実施時間	都交付金	市交付金
疑い患者	遠隔診療			3,300円
	往 診 等			11,000円
陽性者	遠隔診療	平日日中	5,280円	3,300円
		夜間・休日日中	6,600円	
	往 診 等	平日日中	15,180円	11,000円
		夜間・休日日中	18,700円	

※令和4年7月より適用

(2) PCR検査等の充実に向けた支援と助成制度の延長 99,868千円

ア PCR検査等の充実に向けた支援（拡充） 16,500千円

医療機関でのPCR検査等を促進するため、定額制から実績に応じた助成に見直しを行います。

■補助月額

	変更前	変更後
病 院	200,000円	変更なし
診療所	100,000円	R4.7～R4.9 100,000円＋検査件数× 500円
		R4.10～R5.3 50,000円＋検査件数×1,500円
		※上限額 200,000円

イ 助成期間の延長 83,368千円

長期化する感染状況の影響を踏まえて、令和5年3月まで実施期間を延長し、病床設定の支援や医療従事者の処遇の充実を図ります。

【財源内訳】

繰 入 金 109,845千円

1 地域応援商品券事業の実施

472,242千円

〈地域応援商品券事業費〉

コロナ禍において、原油価格・物価高騰に直面する中で、消費を喚起し地域経済の活性化を図るとともに、市民の生活を応援するため、東京都の補助制度を活用し、三鷹商工会が実施主体となり、カード型のデジタル商品券として地域応援商品券（三鷹むらさき商品券）を発行します。

〔事業概要〕

(1) 商品券の内容

名 称	三鷹むらさき商品券
発 行 総 額	13億円（プレミアム額3億円）、プレミアム率30%
発 行 枚 数	20万枚
対 象 者	市内在住者
販 売 期 間	令和4年11月10日～11月30日
使 用 期 間	令和4年11月10日～令和5年1月31日
販 売 額	1枚 5,000円（額面6,500円）
商 品 券 の 形 状 及 び 特 徴	形状：二次元コード付きカード型商品券 特徴：スマートフォン等で二次元コードを読み込むことで、キャッシュレス決済が可能なデジタル商品券
最 大 購 入 数	1人5枚まで (5,000円×5枚=25,000円、額面32,500円)

(2) 購入方法

公平性を確保する観点から、事前申込制として購入希望者には必ず1枚は当選する仕組みとし、2枚目以降は購入希望枚数に応じて分配します。

- ① 購入事前申込ハガキ付きのチラシを全戸配布
- ② ハガキまたはインターネットによる事前申し込み
- ③ 購入希望者には1枚は必ず当選する仕組みで抽選
- ④ 当選者には特定記録郵便で商品券購入引換ハガキを送付
- ⑤ 購入の際には、商品券購入引換ハガキと交換（購入は現金）

(3) 利用方法

- ① 利用者が店舗に商品券を提示
- ② 店舗がスマートフォン等の専用アプリで二次元コードを読み込
- ③ 利用金額を確認し、決済完了
- ④ 残額はインターネット上またはコールセンターで確認可能

【財源内訳】

国庫支出金	65,447千円	都支出金	189,146千円
一般財源	217,649千円		

